

目次

1	正規分布	2
1.1	確率密度関数	2
	参考文献	3
	謝辞	4
	Appendix A おまけ	5
A.1	三平方の定理	5

第 1 章

正規分布

この章は [1] を参考に記述した.

1.1 確率密度関数

正規分布の確率密度関数は

$$f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}\sigma} \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right) \quad (1.1)$$

で表される.^{†1} 標準正規分布のグラフは 図 1.1 の通り.

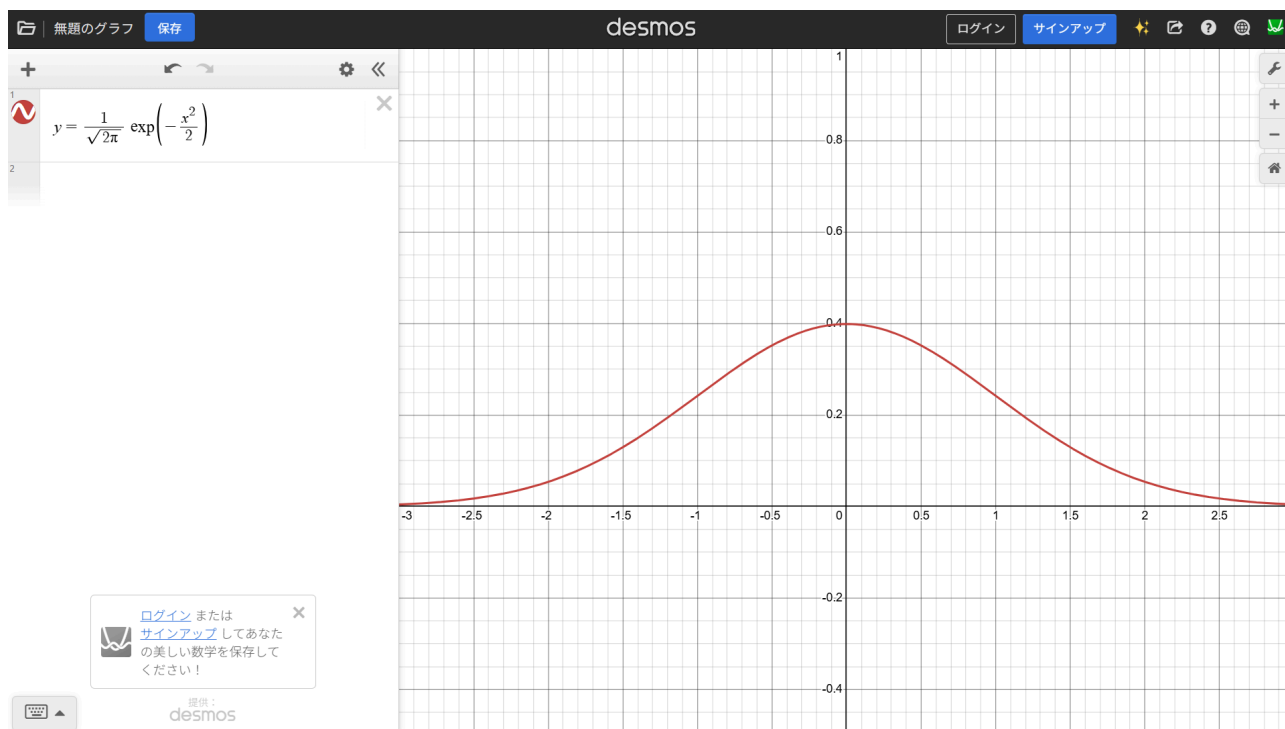


図 1.1 — 標準正規分布

^{†1} 式 (1.1) において, 期待値は μ , 分散は σ^2 である.

参考文献

- [1] 日本統計学会, 日本統計学会公式認定 統計検定準 1 級対応 統計学実践ワークブック. 学術図書出版社, 2020.

謝辞

なんかマジでありがとう.

Appendix A

おまけ

A.1 三平方の定理

たぶん三平方の定理が成り立つ.

$$a^2 + b^2 = c^2 \tag{A.1}$$